

西表島の似たもの植物

ギンネム

vs. ベニゴウカン



区 分	木本類 (別名: ギンゴウカン)
分 布	沖縄、小笠原、世界各地の熱帯亜熱帯に帰化
葉 の 形	長卵形
葉 の 縁	全縁
葉 の 先	鋭形

区 分	木本類
分 布	沖縄県、メキシコ原産
葉 の 形	被針形
葉 の 縁	
葉 の 先	

葉 の 種 類	偶数羽状複葉
葉 の 付 方	互生
葉 の 基 部	円形
実 の 種 類	豆果
花 ・ 萼 色	白色

葉 の 種 類	2回偶数羽状複葉
葉 の 付 方	互生
葉 の 基 部	
実 の 種 類	豆果
花 ・ 萼 色	赤色

説 明
南アフリカ原産の小高木で、高さ 8m 程度まで成長します。ネムノキに似ており、花は頭状花序で年中開花し白色で見た目はかわいい感じがします。一つの房に 10 個前後の種が入っています。日本には明治時代に飼料用、緑化用として持ち込まれましたが、若葉や芽にミモシンという毒素があり家畜がこれを食べると脱毛、繁殖障害、成長阻害等の弊害があります。繁殖力はとても旺盛で「世界の侵略的外来種ファースト 100」の一つに指定され、要注意外来生物になっています。

説 明
ネムノキに似ており、マメ科の常緑低木。ヒゴウカン(緋合歓)ともいう。深紅色で線状の長いおしべが多数、かたまつてついた頭花には繊細な、独特な美しさがあり、温室用花物や鉢物としても観賞されています。また熱帯では庭木としても植えられています。高さ 2m くらいになり、葉は 2 回羽状複葉で羽片は 4~5 対あり、多数の小葉がそれにつき、花冠は小さく赤色、漏斗状で先が深く 5 裂しており、おしべは 20 本くらいで、花の外に長く伸び出します。

林野庁 九州森林管理局 西表森林生態系保全センター

〒907-0004 沖縄県石垣市登野城 55-4 石垣地方合同庁舎内
TEL : 0980-88-0747 FAX : 0980-83-7108

URL: <http://www.kyusyu.kokuyurin.go.jp/huresen/huresentop.htm>

